

平成28年度

公益社団法人網走市シルバー人材センター事業計画

1 基本方針

今日、少子高齢化、人口減少社会の進展に伴い、各地域社会においては、地域の特性を生かしながら、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる住みよい環境が求められております。

こうした中、国においては「生涯現役社会の実現に向けた雇用、就業環境の整備に関する検討会」の報告書の中で、「シルバーセンターが高年齢者の就業ニーズの変化、多様化に対応して、積極的に就業機会・職域を開拓していくことが必要である。」とされており、また、昨年の安倍首相の施政方針演説のなかでも、センターの有効利用について初めて言及されるなど、シルバー人材センター事業の役割に大きな期待が寄せられているところであります。

シルバー事業は、高齢者の就業対策にとどまらず、高齢者が地域で活躍することにより、地域の活性化や福祉の向上につなげていこうとする公益性のある重要な取り組みであります。

しかしながら、道内シルバー人材センターの現状は、契約金額や会員数はここ数年減少傾向にあり、当センターにおいても昨年度は市の業務の見直しなどにより、受注額が大幅に減少いたしました。また、国の補助金は、管理運営費への補助が減額され、事業費補助において、「サポート事業」活用による一般労働者派遣事業への取り組みにより財源の確保等を図り、組織体制の維持、活性化に取り組んでいかなければならない状況にあります。

こうしたことから、これら状況に対応するため、平成27年度を初年度とする「中期5カ年事業計画」の目標達成に向け、「ひとり2就業開拓」、「シルバー派遣事業の拡充」などによる就業機会の拡大、「ひとりが1人勧誘運動」、「女性会員の勧誘促進」などによる会員数の拡大を重点項目として、会員・役員・事務局が一丸となって、以下の事業に取り組んでまいります。

2 具体的な目標

中期5カ年計画の平成28年度目標の達成

- 会員数 393名(男性 290名、女性 103名)
- 受注件数 3,000件
- 就業延日数 44,670日
- 契約金額 目標額170,500千円
- 公民比率 公共 36%・民間 64%

3 目標達成のための事業実施計画

- (1) 新規就業先の開拓及び既存就業先の保持
 - ① 就業開拓委員会及び普及啓発・広報委員会と連携した就業開拓行動の推進及びシルバー人材派遣事業制度の周知
 - ② 会員による「ひとり2就業開拓」の実施
 - ③ 新しい形態の商品の検討

- (2) 会員数の拡大
 - ① 普及啓発・広報委員会と連携した広報活動の推進
 - ② 会員による知人、友人の勧誘促進（ひとりが1人勧誘運動の実施）
 - ③ クリオネの会を核とする女性会員及び団塊世代会員の勧誘促進
 - ④ 入会説明会の実施（毎月2回）

- (3) 独自事業の推進
 - ① 花の苗栽培事業「23,000本」販売
 - ② 腐葉土製造の試験研究、新たな独自事業の調査研究

- (4) 会員のセンター運営への積極的参画
 - ① 地域班活動の充実強化
 - ② 職群班の拡大及び機能強化
 - ③ 会員相談日（毎月15日、土・日・祝日の場合は前日）の開設

- (5) 役員会、各種委員会の機能強化
理事、各種委員会委員等との連携による取組み強化
 - ① 普及啓発広報委員会
 - シルバー人材センター普及啓発月間（10月1日～31日）運動の展開
 - ア 普及啓発横断幕とのぼりの掲揚
 - イ 街頭啓発活動の実施（市内2ヶ所）
 - ウ 包丁研ぎサービス
 - チラシ等の作成～市民への周知（全戸配布）、公共施設等への配置
 - イベントでのPRチラシの配布
 - 市広報誌、報道機関への普及啓発記事の掲載依頼
 - ② 就業開拓委員会
 - 就業開拓活動推進計画に基づく役職員・会員の企業訪問活動の実施
 - 会員ひとり2就業開拓の推進
 - チラシ、記事掲載依頼等による広報活動の実施

③ 安全・適正就業推進委員会

○安全・適正就業のための知識・技能講習及び研修会等の実施

- ア 各種会員技能講習会の開催
- イ 会員研修会の開催
- ウ 健康講演会の開催

○安全就業の対策

- ア 安全就業推進委員会の開催と就業現場パトロールの実施
- イ 会員同士の安全への声かけ運動
- ウ 安全就業月間（7月1日～31日）に安全就業の横断幕及びのぼりの設置啓発
- エ 事故防止対策資材の充実
- オ 朝礼及び安全就業スローガンの唱和
- カ 安全就業ワッペンの着用
- キ 団体傷害保険・賠償責任保険の加入

④ 長期就業是正推進委員会

長期就業是正・適正就業の推進（就業先訪問活動、就業者選考等）

(6) 事務局運営の効率化

- ① 職員の資質向上
- ② 情報を伝える機能の充実

(7) 地域社会への貢献

- ① 地域との連携
- ② ボランティア活動（社会参加）の実施と新たな取り組みの検討
 - ア あばしり川右岸等清掃活動の実施
 - イ 普及啓発月間におけるボランティア活動の実施
 - ウ 子ども見守り隊活動の実施
 - エ 地域班でのボランティア活動の実施
 - オ 天都山「はな・てんと」事業への参加
 - カ 新たな取り組みの検討

(8) 多様化する雇用支援システムへの対応

- ① シルバー人材派遣事業の拡充
- ② 「シルバーしごとネット」の活用
- ③ 職業紹介事業の実施

(9) 情報活動の推進

- ① 「センターだより」の発行（年3回）
- ② 会員向けの情報誌「網走センター通信」の発行（年4回）
- ③ シルバー仕事ネットへの対応「インターネット活用」
- ④ 網走市シルバー人材センターホームページの充実
「ホームページURL <http://www.sjc.ne.jp/abashiri-sc/>」

(10) 指定管理者制度における施設の管理運営

- ① 網走市勤労者総合福祉センター「ソレイユ網走」
網走市桂町2丁目1番3号
(平成27年度～29年度までの3年間指定)
- ② 網走市屋内ゲートボール場「すぱーく網走」
網走市駒場南1丁目17番地
(平成27年度～29年度までの3年間指定)

(11) 関係機関との連携強化

- ① 国
- ② 北海道
- ③ 網走市
- ④ 全国シルバー人材センター事業協会
- ⑤ 北海道シルバー人材センター連合会
- ⑥ 網走公共職業安定所
- ⑦ その他関係機関・団体